

# みんなで れっつごー!

中央区立日本橋幼稚園  
すずらん組担任  
令和3年10月28日発行



## みんなが きらきら☆ つつみんぴっく れっつ ちゃれんじ!



いよいよ土曜日はつつみんぴっくです。子供たちは、あと何日と数えながら期待を膨らませています。今回の学級便りでは、「つつみんぴっくをやろう」と思ったきっかけから、今日までの取り組みの過程をお伝えします。

### <夏休み明け1ヶ月程度のすずらん組>



フェンシング観た～

この国知ってる!

ブルーインパルス見た人～?



6年生を見て・・・  
なにあの大きな旗!  
オリンピックみたい!

早速、真似して作  
り出しました



そういえば、パラ  
リンピックのマラソ  
ン、うちの近く通っ  
たよ

手作り旗を振り  
ながら、小学校のス  
ポーツデーを応援。



### オリンピックトーチが届きました☆



みんなでオリンピックやりたくなっちゃったね! やろうよ、日本橋オリンピック! これが、つつみんぴっくの始まりです。早速みんなで考えると、オリンピックを見ていたことからやりたいことがたくさん出てきました。

#### やりたいこと

- ・リレー
- ・水泳
- ・ドッジボール
- ・バスケットボール
- ・フェンシング
- ・開会式、閉会式

#### 必要なもの

- ・花火
- ・国旗
- ・大きな旗
- ・キャラクター
- ・メダル
- ・五輪のマーク

「水泳はアルレッチクプールでできるよ」「花火打ち上げたいな～」「バスケットボールのゴール、外にいっぱいあるからたくさんできるじゃん」子供たちならではの考えがたくさん出てきて、とても面白かったです。

最終的には・・・

みんなで気持ちを合わせて頑張れる、みんなで一緒に楽しめる



リレー、踊り をすることにしました。



「先生、国旗もっと描きたいよ～」「クレヨンでも描いていい?」

「これなんの国でしょうか」「あー知ってるこの国」「まだ誰も描いていない国旗描こう」絵の具での国旗作りに夢中でした。



「ねえねえ、キャラクターはさ、つつみちゃん  
でいいんじゃない?」  
「つつじろうもいれてあげたら?」  
「じゃあさ、つつみんぴっくってのはどう?」

「五輪マークって黒もある～」  
「すずらんの青とすみれの緑もある～」  
「たんぼぼの黄色もあるよ～」  
「あ、年少さんの赤!」  
「さくら組さんはピンク帽子でしょ。  
「じゃあ、ピンクないから入れてあげる?」

## 係活動

「開会式とか閉会式ってどうするの?」「司会ならできるよね」そんな言葉から、つつみんぴっくを自分たちで進めるための係を考え、学年で決めました。



応援団カッコよさそう

マイクをもって司会をしたいな

旗を持って歩きたい

プログラム1 始まりの会  
・入場の旗係 ・始めの言葉  
・園長先生の話 ・体操係

プログラム2 応援  
・応援団 ・チアリーダー

プログラム5 終わりの会  
・園長先生の話 ・終わりの言葉

旗係・応援団・チアリーダーは本部を向き、体操係・司会の言葉はアスレチック向きで、動いたり言葉を言ったりします。どの係に取り組むかは、お子さんに確認してください。

一人一人、その係に感じる魅力は違います。人数が多く話し合いをした子もいましたが、「これがやってみたい」「楽しそう」「これならできるぞ」と思う係を自分で選びました。仕事が決まると、いよいよ友達と準備です。

### 旗係

ありがとう

高く上げるとかっこいいね

押さえているね

風で動いた〜

あ、振って歩くのはどう?

### 司会の係

まず言葉を決めようよ、なんて言う?

台の上で練習、せーの

しっかり頭を下げとおじぎするといいね

マイクで言ってみよう。うわ〜声が響いた〜

### 応援団

オスって言いたい

太鼓なるなら、お祭りみたいだから法被着ようよ

鉢巻きは手作り。まっすぐ切らなくちゃ〜

フレーフレーは?

パンチする動きはどう?

いいかも!

年少さん見てみて〜

並ぶ順番、鉢巻きの色は相談。(僕、真ん中に立つから色は譲ろうかな…等)折り合いをつけながらみんな決めていました。

### チアリーダー

最後はお花にしよう!

ハートのポーズ!

振り付けは、一人一人が考えたものを組み合わせせていました。友達の考えを、「いいね」「それかわいい」と認め合いながら、作っていました。

巻き巻きが上手にできたんだよ〜

裂いて裂いて綺麗になってきた

友達も応援してくれます

係の準備に取り組む時間を事前に決めておき、同じ係の友達と誘い合い始めていました。言葉や動き、必要なものは、仲間で考えたり、一緒に作ったりして、準備を進めていました。遊びたいけど友達と一緒に準備する姿、相手の話を聞き折り合いをつける姿が見られ、**集中力や相手を思う力、自分の役割を果たそうとする気持ち**が育ってきているように感じました。

**年長組としてみんなのための仕事を担う嬉しさ**を感じながら、**一生懸命自分の役割を果たそうとする姿**をご覧ください。

## プログラム3 表現「うきうきパレード2021」



表現では、「うきうきパレード」を踊ります。テンポがよく、口ずさみたくなる曲で、9月からみんなで踊って楽しんできました。旗を持って踊るようになったのは、6年生のフラッグダンスがきっかけです。



つつみんぴっく五輪のカラーバンダナを付け、様々な国の子供たちになり、登場します。



### オリジナルフラッグにご注目

6年生の真似をして作った旗は、たくさん遊んだり、踊ったりしているうちにポロポロに・・・つつみんぴっくでは、綺麗な旗がいいよね！と新しい旗を作りました。

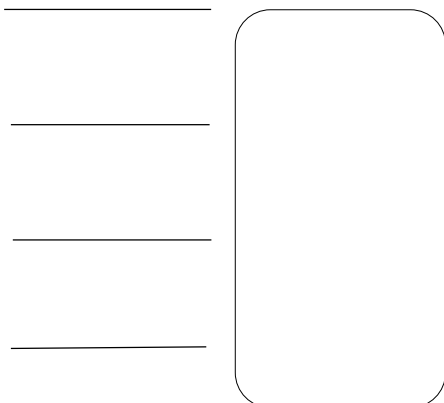
片方は学級カラー、もう片方は好きな画を描きました。



旗の裏表を貼り合わせる時は、ズれないよう、友達に声を掛け、手伝ってもらっていました。

### <表現の隊形>

アスレチック

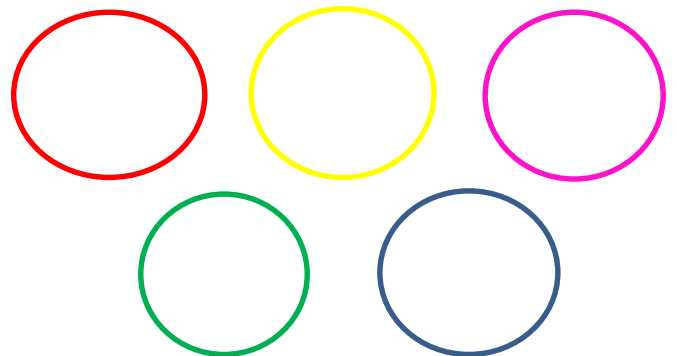


本部

1番は本部向き  
2番はアスレチック向きで踊ります。



アスレチック



本部

3番は隊形移動し、五輪の輪になって踊ります。輪のどこへ立つかは分かりません。

### 気持ちを合わせる姿にご注目

みんなの動きが揃う気持ちよさを感じ、同じ方向から動くよう繰り返し取り組んできました。忘れても、間違えても、隣や前の友達を見て叱嗟に合わせることも大切なことです。

また、「バサッ」と鳴る旗の音や、自分たちの掛け声が揃うことも、子供たちは楽しんでます。

友達とのつながりや一体感を感じている姿が見受けられます。



輪になると、つい向かいの友達を鏡にしよう…右から踊れるよう意識していました。

### ダイナミックな動きにご注目

友達の踊りを見る時間もつくって来ました。大きく手を伸ばしている友達が、旗が綺麗に見え、かっこいいことが分ると、肘を伸ばして大きく見せようと頑張っていました。旗を上、前、横に動かしたり、ぐるぐると回したりと、子供たちのダイナミックな動きをお楽しみください。



## プログラム4 リレー



年中組の時から繰り返し遊んできた折り返しリレー。年長組になると、周回リレーになり、エンドレスで走って楽しんでいましたが、段々と競うことが楽しくなり、勝敗を決めるようになりました。

初めてのすみれ組と対戦は負けたすずらん組



順番が悪かったんじゃない？

リレー名人が最初に走った方がいいよ

ところで、リレー名人ってだれ？

リレー名人を探そう！！



Aくん手が触れててかっこよかったよ



Bくんは相手がゴールしても最後まで力を抜いてなかったよ

友達の姿を見るうちに、自分の力を出してる友達がリレー名人だ！**自分の力を出すことが大事だ！**と気付いてきました。また、友達同士よいところを伝え合いながら、自分もやってみようという姿が増えました。

うまくいかなかったことは、**みんなで解決**

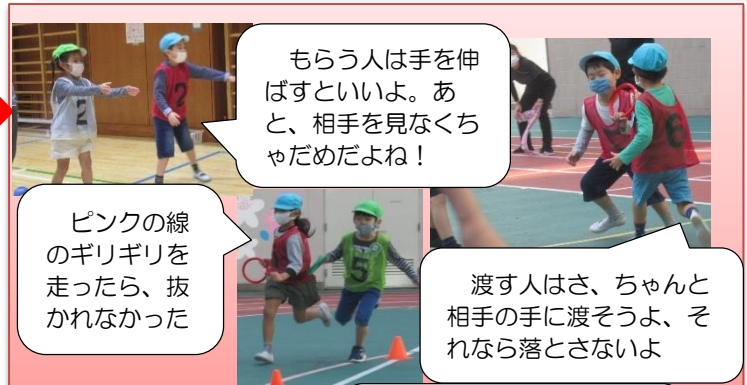


今日ね、バトンが2回ともうまく渡せなくて困ったんだ

いい作戦は、**みんなに教えよう**



ピンクの線（トラック）のね、ギリギリを走らないと遠回りなんだよ



もらう人は手を伸ばすといいよ。あと、相手を見なくちゃだめだよ！

ピンクの線のギリギリを走ったら、抜かれなかった

渡す人はさ、ちゃんと相手の手に渡そうよ、それなら落とさないよ

ルールも学年みんなで作っていきました



抜かす時、ぶつかって危ないときがあったよ

バトンをもらう場所を取り合いになったよ



前にいる人を抜かす時は、ぶつからないよう外側から抜かそう！

先に来るチームが内側でバトンをもらおう！

順番は毎日幼児同士で相談してきました。



「1番やってもいい？」「私も！」「え～この間やってたじゃん」「そうだった…じゃあいいよ～」

「2回走りたい」「え～私も」「え～…じゃあ譲るよ、その代わり次は2回走っていい？」

「1番がいい」「ほくも1番やりたい」「うーん…（でもAくん速いからな）わかった、譲るよ」

当日は、水色チームと赤チームの2つに分かれます。順番は子供たちが相談しますので、決まり次第お伝えします。スタートは本部前、ゴールは本部側けやき門寄りのところです。



子供たちの走る姿から**自分の力を出し切る姿**、バトン、応援、教えてもらったことを実行しようとする姿からは、**仲間と力を合わせている姿**が見られると思います。また、**勝つ喜び・負ける悔しさ・みんなで取り組む楽しさ・自分の思い通りにいかないもどかしさ等**、様々な感情を経験してきました。子供たちは、リレーを通してたくさんのことを学びました。当日は、普段と違う観客に緊張するかもしれませんが、どんな展開になっても最後まで一杯走る子供たちに熱いご声援をよろしくお願いいたします。

保護者の方に当日見ていただく姿の背景には、子供たちが**友達と取り組んできた過程**があります。**諦めずに頑張る気持ち、友達と認め合う気持ち**等の子供たちの学びや育ちを知っていただいた上で、御参観いただければと思います。そして当日は、たくさんのお拍手をお願い致します。



<お願い>

- ・当日は、手紙をよくご覧になり、遅刻、忘れ物のないようお願いいたします。
- ・バンダナを被りやすいよう、髪の毛の長いお子さんは耳より下の位置で結んでください。

